

トピックス

トヨタが溶接条件の開示を開始 日本自動車補修溶接協会を通じて配信開始

7月1日よりトヨタ自動車は日本自動車補修溶接協会(以下 J A R W A)が運営するウェブシステム上で事故補修時の溶接条件の開示を開始しました。

J A R W A に情報提供を行うのは3月より全車種の情報開示を開始した、富士重工業(スバル)に続いて2社目となります。

背景には钣金時の溶接加工の高度化があげられます。超高張力鋼板の採用により、最適な溶接条件で修理を行わなければ「安全・安心」を確保できない恐れがある、ということ自動車メーカーは強く認識しており、詳細な溶接条件を開示することにより適切な修理を促しています。また実際に補修時に使用する溶接機はメーカー、機種個々の性能差が存在するので、その点について J A R W A が検証を行い、個々の溶接条件を提示するという仕組みも構築されております。(現在トヨタのみ)

当初のトヨタ自動車の開示車両はアクア、ノア/ヴォクシー/エスクァイア、30系プリウス、プロボックス/サクシードのみですが、今後順次開示追加される模様です。

尚、トヨタ自動車では今後ボデー修理書の溶接方法の記載を廃止し、J A R W A を通じての開示のみになるようです。

《日本自動車補修溶接協会とは・・・》

- 一般社団法人 日本自動車補修溶接協会
- ①車両の高度化に対応する車体整備をするために、自動車メーカー8社と溶接機メーカー4社が設立した団体。
 - ②機器認証、情報提供、教育が主な事業

記事にある溶接条件の開覧には、J A R W A の「テクニカルデータ会員」に入会(有償)が必要となります。

入会金 ¥ 20,000 月会費 ¥ 4,000

詳細はホームページでご確認いただけます

<http://Jarwa.or.jp>

電話03-5829-4811

技術情報

サフェーサー 内板カラーチャートをご活用ください!



ウルトラサフC、ウルトラサフ F i n e、E Dシーラーはマルチカラーで着色することができます。

この度、カラーチャート(見本帳)が完成いたしましたのでより内板色に近づけた下地塗料としてご活用いただけるようになりました。

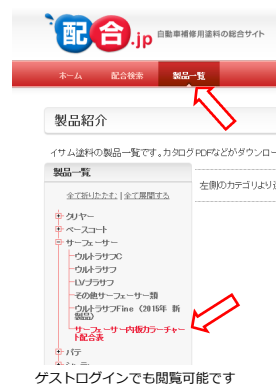
なお、見本帳にはスペースの都合上配合データは記載しておりません。データは配合.j p の製品一覧→サフェーサー→内板カラーチャート配合表→p d f ファイル展開で閲覧・印刷が可能ですので、ぜひご利用ください。

コード	原色名	ED	Fine	C
※1	505	770	770	
※2	421	-	-	
3500	ブラック	65	58	
3120	ブルー	65	42	40
3001	ホワイト	-	103	112
3130	エコー	6	20	20

←配合例



調合比率(硬化剤・シンナー)	E Dシーラー	ウルトラサフ F i n e	ウルトラサフC
調合主剤(マルチカラー配合済塗料)	100	100	100
アクセルマルチハードナー	15	20	20
シンナー(ウレタンエコブレンド推奨)	50~70	5~50	5~50



ゲストログインでも閲覧可能です

技術情報

調色で光輝感が欲しいとき ガラスパウダーがおすすめです!

濃色系のメタリックやパール色を調色する際、メタリックベースだけではなかなか強い光輝感(キラキラ感)が再現できない場合があります。粗く輝くタイプのメタリックベースを増やすとギラギラはするが、全体的に(グレーっぽく)にごってしまう。そんな時には一度「ガラスパウダー」をお試しください。

目の粗さの大きい「ガラスパウダー-W」と目の細かい「ガラスパウダー-S」の2種類がありますが、いずれもメタリックやパールに比べて、わずかな光りでも強い光輝感を出せて、尚且つ「にじまない」特徴があるので大変重宝します。

尚、粉状の塗料であり非常に効き目が高いので、データに使用していない場合は、入れすぎに十分注意してお試しください。(1000g配合であれば「1」でもそこそこ効きます)

同シリーズにガラスパウダー-Yの設定がありますが、こちらはゴールドの着色がほどこされておりますのでご注意ください。(日産N A S用に設定された原色です)



左より

257-0901 ガラスパウダー-S 50g

290-2770 ガラスパウダー-W 30g

257-0903 ガラスパウダー-Y 50g

ガラスパウダー-Wのみ「ハンサーカスタムカラー」のラインアップとなり内容量も30gの設定となります。